

## 裁判所



**氏名：安浪 亮介**  
**役職：最高裁判所判事**

### 略歴

1981年 東京大学法学部卒業  
1981年 司法修習生  
1983年 判事補任官  
その後、東京地裁、広島地裁、最高裁行政局、最高裁広報課兼秘書課、神戸地裁において勤務  
1993年 神戸地裁判事  
1995年 東京地裁判事  
1998年 最高裁行政局第二課長  
1999年 最高裁行政局第一課長兼第三課長  
2001年 最高裁人事局給与課長  
2005年 東京地裁部総括  
2007年 東京高裁事務局長  
2010年 東京地裁部総括  
2011年 最高裁人事局長  
2014年 静岡地裁所長  
2016年 東京高裁部総括  
2018年 東京地裁所長  
2018年 大阪高裁長官  
2021年7月16日 最高裁判所判事



**氏名：本多 知成**  
**役職：知的財産高等裁判所長**

### 略歴

金沢大学法文学部卒業  
1987年 裁判官任官（大阪地方裁判所）  
2008～2011年 知的財産高等裁判所  
2011～2016年 東京地方裁判所部総括  
2016～2017年 横浜地方裁判所部総括  
2017～2019年 釧路地方・家庭裁判所所長  
2019年 札幌高等裁判所部総括  
2019～2021年 札幌地方裁判所所長  
2021～2023年 知的財産高等裁判所部総括  
2023年～ 知的財産高等裁判所所長  
このほかに、那覇地方裁判所、大津地方・家庭裁判所、釧路地方・家庭裁判所帯広支部、最高裁判所調査官（民事）等に勤務。



**氏名：清水 響**  
**役職：知的財産高等裁判所部総括判事**

### 略歴

東京大学法学部卒業  
1988年 裁判官任官（東京地方裁判所）  
1992～1997年 法務省民事局付検事兼外務省条約局事務官  
1997～2000年 在オランダ日本国大使館一等書記官  
2001～2006年 法務省民事局参事官  
2009～2011年 福島地方家庭裁判所郡山支部長判事  
2012～2017年 東京地方裁判所部総括  
2019～2020年 和歌山地方家庭裁判所所長  
2020～2023年 大阪高等裁判所部総括  
2023～ 知的財産高等裁判所部総括  
このほかに、旭川地方・家庭裁判所、横浜地方・家庭裁判所川崎支部、東京高等裁判所に勤務。



**氏名：本吉 弘行**  
**役職：知的財産高等裁判所判事**

略歴

慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程修了

1991年 裁判官任官（千葉地方裁判所）

1993～1995年 大阪地方裁判所（知的財産権部）

2020～ 知的財産高等裁判所

このほかに、宇都宮地方・家庭裁判所足利支部、大阪高等裁判所、東京高等裁判所、水戸家庭裁判所等に勤務。



**氏名：菊池 絵理**  
**役職：知的財産高等裁判所判事**

略歴

東京大学法学部卒業

1993年 裁判官任官（東京地方裁判所）

2009～2012年 東京地方裁判所（知的財産権部）

2012～2016年 最高裁判所裁判所調査官（民事・知財）

2016～2021年 東京高等裁判所

2021～2024年 静岡地方裁判所（民事部）部総括

2024年～ 知的財産高等裁判所

このほかに、横浜地方裁判所、神戸家庭・地方裁判所姫路支部等に勤務  
在外研究員・ドイツ連邦共和国



**氏名：今井 弘晃**  
**役職：知的財産高等裁判所判事**

略歴

東京大学文学部心理学科及び京都大学法学部卒業

1994年 裁判官任官（横浜地方裁判所）

2001～2004年 東京地方裁判所（知的財産権部）

2007～2010年 知的財産高等裁判所

2013～2016年 東京地方裁判所（知的財産権部）

2016～2019年 新潟地方裁判所部総括

2020～2023年 東京家庭裁判所部総括

2023～ 知的財産高等裁判所

このほかに、那覇地方・家庭裁判所、札幌家庭・地方裁判所等に勤務。  
フランス国立司法学院国際部研修生、マックスプランク研究所客員研究員。



**氏名：岩井 直幸**  
**役職：知的財産高等裁判所判事**

略歴  
東京大学法学部卒業  
1997年 裁判官任官（東京地方裁判所）  
2006～2008年 岐阜地方裁判所  
2015～2016年 東京高等裁判所  
2020～2022年 名古屋地方裁判所部総括  
2023～ 知的財産高等裁判所  
このほかに、最高裁判所事務総局民事局に勤務。



**氏名：水野 正則**  
**役職：知的財産高等裁判所判事**

略歴  
東京大学法学部卒業  
1998年 裁判官任官（東京地方裁判所）  
2002～2004年 外務省北米局北米第二課外務事務官  
2004～2006年 在米国日本大使館二等書記官  
2020～2023年 福岡高等裁判所  
2023年～ 知的財産高等裁判所  
このほかに、金沢地方・家庭裁判所、佐賀地方・家庭裁判所武雄支部、横浜地方裁判所に勤務。  
サザンメソジスト大学ロースクール客員研究員。



**氏名：頼 晋一**  
**役職：知的財産高等裁判所判事**

略歴  
東京大学法学部卒業  
1999年 裁判官任官（大阪地方裁判所）  
2004～2007年 東京地方裁判所（知的財産権部）  
2021～2023年 東京高等裁判所  
2023～ 知的財産高等裁判所  
このほかに、名古屋地方・家庭裁判所豊橋支部、那覇地方・家庭裁判所（本庁及び沖縄支部）、長野地方・家庭裁判所佐久支部、横浜家庭裁判所に勤務



**氏名：遠山 敦士**  
**役職：知的財産高等裁判所判事**

**略歴**

日本大学法学部卒業  
2005年 裁判官任官（東京地方裁判所）  
2014～2017年 公害等調整委員会審査官  
2017～2019年 東京地方裁判所（知的財産権部）  
2022年～ 知的財産高等裁判所  
このほかに、新潟地方・家庭裁判所、福島地方・家庭裁判所郡山支部、盛岡地方・家庭裁判所一関支部に勤務。



**氏名：天野 研司**  
**役職：知的財産高等裁判所判事**

**略歴**

早稲田大学第一文学部卒業  
2001～2002年 野村證券株式会社勤務  
2006年 裁判官任官（千葉地方裁判所）  
2015～2018年 東京地方裁判所（知的財産権部）  
2023年～ 知的財産高等裁判所  
このほかに、岡山地方・家庭裁判所倉敷支部、青森地方・家庭裁判所八戸支部、千葉地方・家庭裁判所松戸支部に勤務。  
コロンビア大学ロースクールLL.M.修了（2010年）



**氏名：中野 裕二**  
**役職：知的財産高等裁判所裁判所調査官**

**略歴**

慶應義塾大学理工学部電気工学科卒業  
1994年 特許庁入庁、審査官補  
1998年 審査部審査官  
2007～2009年 ジェトロ・デュッセルドルフ事務所（知的財産部）  
2009～2011年 審判部審判官  
2013～2015年 独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT)人材育成部長  
2016～2018年 経済産業省産業技術環境局国際標準課統括基準認証推進官  
2019～2021年 審査部審査長  
2021～2022年 審査部上席審査長  
2022～2023年 審判部審判長  
2023年～ 知的財産高等裁判所裁判所調査官  
そのほかに、特許庁では、審査基準室、制度改正審議室、国際課に併任。イリノイ大学客員研究員（コンピュータ・サイエンス）。



**氏名：竹中 謙史**  
**役職：知的財産高等裁判所裁判所調査官**

略歴  
1995～2000年 ガス器具製造会社勤務  
2000～2022年 特許事務所勤務・経営  
2003年 弁理士登録  
2005年 特定侵害訴訟代理業務付記登録  
2022年～ 知的財産高等裁判所裁判所調査官

## 法務省



**氏名：川原 隆司**  
**役職：法務事務次官**

略歴  
1987年 慶應義塾大学法学部卒業  
1987年 司法修習生  
  
1989年 検事任官  
その後、東京地検、法務省刑事局、法務省大臣官房秘書課等において勤務  
2014年 東京地検刑事部長  
2016年 東京高検刑事部長  
2017年 秋田地検検事正  
2018年 最高検検事  
2019年 法務省大臣官房長  
2020年 法務省刑事局長  
2023年1月 法務事務次官

## 弁護士



**氏名：淵上 玲子**  
**役職：日本弁護士連合会 会長**

略歴  
家庭裁判所の人的・物的な拡充や男女共同参画の推進、選択的夫婦別姓制度の実現、災害復興・被災者支援、民事裁判手続のIT化、刑事司法改革など各課題に取り組んでいる。

経歴  
1977年 一橋大学法学部卒業  
1983年 弁護士登録（司法修習第35期）  
2005年～2006年・2008年～2012年 日弁連公設事務所・法律相談センター副委員長  
2011年～2015年・2017年～2018年 東日本大震災・原子力発電所事故等対策本部委員  
2012年～2014年 日本司法支援センター推進本部事務局長  
2014年～2015年 総合法律支援本部事務局長  
2016年～2019年・2022年～2024年 同本部副本部長  
2017年 東京弁護士会会長  
同年 日本弁護士連合会副会長  
2017年～2018年 司法修習費用給付制存続緊急対策本部副本部長  
2017年～2019年 法曹養成制度改革実現本部副本部長  
2019年～2020年 総合法律支援本部部長代行  
2020年・2021年度 日本弁護士連合会事務総長  
2024年・2025年度 日本弁護士連合会会長



**氏名：林 いづみ**  
**役職：弁護士知財ネット 理事長**

**略歴**

東京都出身。早稲田大学法学部卒業。地方検察庁検察官勤務後、1987年東京弁護士会登録（第38期）。（一社）車いすテニス協会理事、規制改革推進会議議長代理

**主な弁護士知財ネット役員歴：**

2005年4月～ 事務局長  
2018年4月～ 専務理事  
2023年5月～ 理事長

日本弁護士連合会では、知的財産政策推進本部事務局次長（2009年6月～2011年5月）、知的財産センター事務局長（2011年6月～2012年5月）、同センター委員長（2012年6月～2013年5月）、同センター副委員長（2013年6月～現在）を勤めてきました。



**氏名：相良 由里子**  
**役職：中村合同特許法律事務所 パートナー、弁護士**

**略歴**

1999年東京大学法学部を卒業後、2001年弁護士登録（第二東京弁護士会）、2008年デューク大学ロースクールLLM修了、2010年ニューヨーク州弁護士登録。

特許、意匠、商標、著作権、営業秘密などの知的財産に関する係争案件だけでなく、知的財産に関連する国内外の契約関係を巡る相談案件を主として取り扱う。模倣品対策やライセンスビジネスのサポートの一環として、国内外への商標出願業務も行っている。

2002年からアジア弁理士会のコピーライト委員会で活動するなど、各国の弁護士、弁理士との交流も多くある。

2017年から日弁連知財センターの委員となり、2024年は同センター委員長を務めている。



**氏名：服部 誠**  
**役職：日本弁護士連合会 知財センター副委員長**

**略歴**

慶應義塾大学法学部法律学科卒業。1998年弁護士登録、阿部・井窪・片山法律事務所入所、2001年期限付任用法に基づき経済産業省知的財産政策室にて勤務（課長補佐）、2002年～2004年ペンシルバニア大学ロースクール、マックス・プランク知的財産研究所客員研究員、2003年米国ニューヨーク州司法試験合格、2007年～2018年慶應義塾大学理工学部非常勤講師、2013年～一橋大学大学院法学研究科非常勤講師、2016年～神戸大学大学院法学研究科客員教授、2021年～2022年日本弁護士連合会知的財産センター委員長。

特許、著作権、商標、不正競争防止法に関する知的財産訴訟及び契約実務に関与している。また、NY州の弁護士資格と欧米の留学経験を活かし、各分野の国際紛争案件に関する助言・指導を行っている。

## 海外ゲスト（裁判所パート）



**氏名：Klaus Grabinski**  
**役職：欧州統一特許裁判所控訴裁判所長官**

### 略歴

クラウス・グラビンスキー博士は2022年11月より欧州統一特許裁判所の控訴裁判所の長官である。それ以前は、2009～2020年まではドイツ連邦通常裁判所（Bundesgerichtshof）の裁判官として、特に特許紛争の案件を管轄する第10民事部（X. Zivilsenat）に配属され、2020年6月以降は同部の副部長総括判事を務めた。連邦通常裁判所への入所以前は、デュッセルドルフ控訴裁判所の裁判官、デュッセルドルフ地方裁判所の特許訴訟部の部長総括判事などを歴任した。同博士は、トリリア大学、ジュネーブ大学、ケルン大学で法律を研究した。助手を務めたトリリア大学で1991年に法学博士号を取得した。同博士は、欧州特許庁（EPO）拡大審判部の外部法律職構成員であった。



**氏名：Anne Marie Verschuur**  
**役職：DE BRAUW BLACKSTONE WESTBROEK 弁護士**

### 略歴

アンネ・マリー・フェルシュール氏は、特にテクノロジーおよび特許に重点を置いた幅広い知的財産法務に携わっています。デ・ブラウ法律事務所においてはUPCチームの一員であり、UPC登録代理人として、FRANDを含む特許侵害／無効審判訴訟、営業秘密に関する紛争その他のテクノロジー／知的財産関連の紛争から取引実務まで、テクノロジー関連の案件においてクライアントを日常的に代理しています。また、意匠、商標、著作権に関する事案や、環境訴訟の分野においてもクライアントをサポートしています。同氏は、国際知的財産保護協会(AIPPI - 前国際ボードメンバー、現オランダ支部会長、名誉会員)、欧州特許弁護士協会(EPLAW)、国際商標協会(INTA - 著名・周知商標委員会会員)、オランダ知的財産訴訟弁護士協会(VIEPA)などの複数の知的財産関連の協会の現役会員です。また、オランダの主要な知的財産実務ハンドブックの共著者であり、オランダ国内における知的財産専門誌の編集委員も務めています。



**氏名：Christof Augenstein**  
**役職：KATHER AUGENSTEIN 弁護士**

### 略歴

クリストフ・アオゲンシュタイン氏は、約20年にわたり訴訟弁護士として活躍しており、2007年には知的財産分野における認定専門家となりました。訴訟においては特許、商標、意匠といった知的財産権の権利行使を行っています。また、国内外の会議において定期的に講演を行っており、ドイツ知的財産権専門家協会(VPP)、IAM、IP Watchdogなどにおいて標準必須特許の行使について講義しています。同氏は、知的財産権の行使手続や新たに設立された統一特許裁判所(UPC)に関して様々な法律解説を行う著者および編集者であり、ヨーロッパの他の訴訟弁護士らとの共同による国際的な解説書の出版者、UPC協定に関するベック・オンラインの解説書の著者、およびUPCの任命裁判官との国際的な解説プロジェクトの共同執筆者でもあります。さらに、ドイツ知的財産専門家協会(VPP)やストラスブール大学(フランス)国際知的財産研究センター(CEIPI)において定期的にUPCに関するセミナーを開催しており、裁判官の研修にも携わっています。また、AIPPI(国際知的財産保護協会)においては、統一特許・統一特許裁判所常設委員会委員長およびエンフォースメント常設委員会委員を務めています。



**氏名 : Jennifer Choe-Groves**  
**役職 : 米国国際貿易裁判所 裁判官**

**略歴**

ジェニファー・チョー・グローブズ判事は、ニューヨークの米国国際貿易裁判所の連邦判事である。30年にわたり法律実務に携わってきた。同裁判所に任命される以前は、知的財産権訴訟と国際貿易政策を専門とする民間の法律実務家であった。また、ホワイトハウスで知的財産権問題にも携わった。チョー・グローブズ判事は、連邦最高裁判所長官の任命により、合衆国司法会議の国際司法関係委員会の委員を務めている。チョー・グローブズ判事は、国際貿易、知的財産、その他さまざまな民事問題に関わる訴訟事件を扱っている。

学歴 プリンストン大学卒業、ラトカース・ロースクール（ニューアーク）法学博士、コロンビア大学ロースクール法学修士（LL.M.）。ジュリアード音楽院（ピアノ・作曲科）卒業。



**氏名 : Fadi N. Kiblawi**  
**役職 : Sughrue Mion パートナー**

**略歴**

ミシガン大学卒業、ジョージ・ワシントン大学ロースクール卒業

2006～2009年 Stein, McEwen & Bui, LLP（ワシントンDC）、アソシエイト弁護士

2010～2015年 Sughrue Mion, PLLC（ワシントンDC）、アソシエイト弁護士

2016～2024年 Sughrue Mion, PLLC（ワシントン DC）、パートナー

2019年～現在 シュグルー・マイアン外国法事務弁護士事務所、外国法コンサルタント



**氏名 : David Albagli**  
**役職 : WHITE&CASE ローカル・パートナー**

**略歴**

プリンストン大学卒業（化学工学専攻、工学理学士）、マサチューセッツ工科大学（化学博士）、三菱化学株式会社（横浜総合研究所、特別研究員）、カリフォルニア大学ヘイスティングス・ロースクール（法学士）

1995～2000年 NAXCOR, Inc., チーフ・テクノロジー・オフィサー

2000～2004年 ACLARA, Inc., チーフ・テクノロジー・オフィサー

2006年 カリフォルニア州北部地区連邦地方裁判所、Charles R. Breyer判事の司法エクスターン

2008～2016年 Finnegan, Farabow, Garrett & Dunner LLP（パロアルトオフィス・東京オフィス）

2016年～現在 ホワイト&ケース外国法事務弁護士事務所（東京オフィス）、ローカル・パートナー



**氏名：James Mellor**  
**役職：英国高等法院特許裁判所 裁判官**

**略歴**

メラー判事、高等法院衡平法部および特許裁判所判事

メラー判事は、2021年2月にイングランド・ウェールズ高等法院の判事となり、衡平法部に配属された。それ以前は、長年にわたり、リンカーンズ・インのニュー・スクエア 8 番地にあるイギリスを代表する知的財産弁護士事務所にて知財弁護士としてキャリアを積み、その後、同弁護士事務所所長のを務めた。

同判事は、ケンブリッジのキングス・カレッジで工学と法学（最優等）を専攻した後、1986年にイングランド・ウェールズの法廷弁護士（バリスター）としての資格を得た。英国、フランス、ドイツ、イラク、ソマリア、コンゴでさまざまな期間エンジニアとしての職に就いた。工学の知識と法律を組み合わせることが、彼を知的財産法の分野に導き、ニュースクエア8番地（ロビン・ジェイコブ、ヒュー・ラディ、デイビッド・キッチンなどが所属する弁護士事務所）で34年間弁護士として活動し、最後の15年間は上級法廷弁護士（QC）として活動した後、2021年2月に衡平法部および特許裁判所の判事に就任した。

法廷弁護士として、同判事は知的財産の全分野をカバーする幅広い業務を行っていたが、知的財産や技術的要素を含む契約に関する事案も担当した。特許案件を中心とする伝統的な業務に加え、商標や著作権に関連する審判や上訴において、欧州司法裁判所（CJEU）や一般裁判所での経験も豊富である。

判事になってからは、インターデジタル対レノボのFRAND裁判を含む特許裁判に大半の時間を費やしているが、高等法院衡平法部でも幅広い業務に携わっている。



**氏名：Zoë Butler**  
**役職：Powell Gilbert パートナー**

**略歴**

ゾーイ・バトラーは、ロンドンに拠点を置くヨーロッパの知的財産専門法律事務所であるパウエル・ギルバートのパートナーです。ゾーイは、英国のソリシター・アドボケイト、アイルランドのソリシター、およびUPC（統一特許裁判所）代理人です。ゾーイは、特に国際的な要素を含む複雑な特許紛争におけるクライアントへの助言に関する専門知識で知られており、最近では通信、電子機器/ソフトウェア、ビデオコーデック、ロボティクス、石油・ガス、医療機器、医薬品、バイオテクノロジーなど、さまざまな技術に関連する案件を担当しています。また、ゾーイは、国際技術標準に関連する特許プール、ライセンス、FRANDなどの問題についても助言を行い、かつ、フリーダム・トゥ・オペレートやデューデリジェンスに関するアドバイスの提供に関する豊富な経験を基に、特許訴訟戦略（医薬品ライフサイクル管理を含む）に関する相談も受けています。

ゾーイは、英国の裁判所（最高裁判所まで含む）においてクライアントを代表するほか、欧州特許庁での異議申立手続にも精通しており、技術契約紛争に関する仲裁や調停でもクライアントを代表しています。ゾーイは、多くの多国籍紛争に関与しており、ヨーロッパ、北米、中国、韓国、日本、オーストラリアのアドバイザーと連携し、多くの場合、そのような訴訟を統括する役割を果たしています。



**氏名：Alex Wilson**  
**役職：Powell Gilbert パートナー**

**略歴**

アレックス・ウィルソンは、ロンドンに拠点を置くヨーロッパの知的財産専門法律事務所であるパウエル・ギルバートのパートナーです。アレックスは英国のソリシター・アドボケイト、アイルランドのソリシター、およびUPC（統一特許裁判所）代理人です。アレックスは、幅広い業界のクライアントに対して、ヨーロッパおよびその他の主要市場における知的財産権の活用と権利行使に関する戦略を指導しています。アレックスは国際的な業務に従事しており、特に多国籍的な案件において、イギリスの裁判所に定期的に出廷し、ヨーロッパおよび極東のほとんどの特許裁判所で指導的弁護士として活動しています。アレックスの科学的なバックグラウンドは、高度に技術的かつ標準関連の特許案件を適切に扱うことを可能とします。アレックスは、音声コーディング、マイクロコントローラー、GUI（グラフィカルユーザインターフェース）、半導体、グラフィックス処理、医療機器、携帯電話など、多岐にわたる技術に関連する案件に携わっています。アレックスはフランス語とドイツ語に堪能であり、その能力を活かして、パリやデュッセルドルフの大手法律事務所勤務した経験があります。また、統一特許裁判所の手続規則に関する国際的な解説書の共同編集者でもあります。